学校番号　中３２　　福平中学校
作成日　令和　６年　７月　１２日

令和６年度　学校評価　自己評価書（１学期）

１　学校重点課題

(1) 確かな学力の獲得
(2) 人権尊重を基盤にした実践的生徒指導の充実
(3) 地域と共にある学校づくり

２ 課題と改善策

	項目	評価結果（職員：4段階）	改善方策等
読書指導	20 読書量の向上に努めたか。（図書室の利用の啓発等）	2.6	図書室の整備を推進し，生徒が訪れやすい図書室運営を実践する。
連携協力	30 地域行事・PTA活動へ積極的に参加したか。	2.6	コロナ後の地域行事への参加やPTA活動の在り方を関係者と共に検討する。
道徳教育	09 道徳の資料を整備・分析・活用し，内面化を図った授業が展開されたか。	2.7	教科部会，校内研修等で研究会等への出席者からの情報を共有する。
進路指導	22 3年間を見通した計画的なキャリア教育が行われたか。	2.8	キャリア・パスポートの活用を通して計画的な指導を実践する。
授業改善	04 学習の躾けと習慣化の徹底が図られているか。（立腰，寝かせない，忘れ物等）	2.8	・学級通信等を使って家庭学習（120分）の習慣化を協力依頼する。 ・学習環境の整備（教室の整理整頓）
道徳教育	08 道徳の授業は計画どおり実践できたか。（授業時数・指導内容は確保されたか。）	2.9	校内研修等で再確認する。
授業改善	06 習熟に応じた授業の実践（学習目標，発問・板書，まとめ，個別指導）に努め，生徒に成果が見られたか。	2.9	基礎学力が不足している生徒に対し、その子にあった課題を与えるなど個に応じた指導をさらに進めていく。
授業改善	07 ペア・グループ学習，ICT活用等を実践し，生徒が主体的・対話的な学習を多く経験したか。	2.9	実際にICT機器を使う内容の職員研修を行い職員の技術を高める。
授業改善	05 知能検査，学力検査，定期テスト等の結果を分析し，活用を図ったか。	2.9	基礎学力が不足している生徒に対し、その子にあった課題を与えるなど個に応じた指導をさらに進めていく。
生徒指導	13 【礼】立礼，門礼，言葉づかい，服装など，時と場に応じた指導はなされたか。	3.0	作成した啓発ポスターを特別教室に掲示し，生徒に立腰を一層，意識させる。

３　次学期（年度）に向けての取組

⑴ NRT分析の結果を教科指導に役立てる。
⑵ 不登校生徒とその保護者に対しては，個別に適切な対応を心掛ける。
⑶ 地域住民や保護者へ学校の状況や取組をこれまで以上に丁寧に説明を行い，理解・協力を求める。